

令和6年度「小代っ子」

◆ふるさとに学び 誇りと夢をもち
心あたたかく たくましい 小代っ子の育成◆

香美町立小代小学校
R6.11.13 No.9

オープンスクール ありがとうございました！

10月23日～25日の3日間、オープンスクールを実施しました。初日に予定していました校内持久走記録会は雨天のため25日に延期となりましたが、子どもたちはたくさんの声援が励みとなり頑張って走りきることができました。ご声援いただきましてありがとうございました。特に嬉しかったのは、子どもたちを応援に来てくださった地域の皆様があったことです。

また、授業参観では子どもたちの様子を見ていただきありがとうございました。感想では、「子どもたちも先生も生き生きとしていて、一緒に授業を作っている感じがします。」といった肯定的な内容が多かったように思います。その中に「子どもは希望です。」と書いていただいた感想がありました。

3日間通して、保護者の皆様やご家族の皆様、そして地域の皆様にご来校いただきありがとうございました。かけがえのない子どもたちのために、今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます

【給食試食会】

【道徳参観日】

【校内持久走記録会】

全国学力・学習状況調査について

4月18日（木）に6年生を対象に実施されました全国学力・学習状況調査の結果を分析し、課題や今後の取組についてお伝えします。なお、今年度の調査は、国語、算数、質問紙です。本調査は学校における児童への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的とし、毎年実施されています。

調査結果から

【国語】 全国並びに県平均と比べて、同等かやや上回る。

- ・書く問題での正答率が高い。
- ・「引用」「実物」などの言葉の意味を理解できていないためか、文章からイメージすることに課題がある。
- ・二つの情報を関連付けてみることに課題がある。
- ・主語―述語の関係の理解に課題がある。

【算数】 全国並びに県平均と比べて、同等かやや上回る。

- ・図形、データの活用領域の正答率が高い。
- ・変化と関係の領域に課題がある。
- ・考え方を問われている問題（理由付け）に課題がある。
- ・図を見るだけで回答できる問題に課題がある。（イメージできていない）

【質問紙】

- ・朝食、起床、就寝など、基本的な生活習慣が身に付いている児童が多い。
- ・学校に行くのが楽しく、幸せな気持ちになる児童が多い。
- ・家庭での読書については、できている子とできていない子が二極化している。
- ・活字に触れる機会が少ない。
- ・算数では別の解き方を考えようとしている児童が少ない。また、国語では時間が足りないと感じている児童が多い。

今後の取組について

- ☆漢字、計算など基礎・基本の定着に向けた取組の継続
- ☆「家庭学習のてびき」による家庭と連携した家庭学習の定着に向けた取組の継続
- ☆すきま読書するなど、読書習慣の定着に向けた取組の継続
- ☆ICT 機器の授業での効果的活用
- ☆「めあて」の提示、「ふり返り」の充実
- ☆「学びに向かう力」の育成に向けた授業改善
(協働的な学びと個別最適な学びの実現に向けて)

【国語】

- ☆重要なところのメモをとる指導をする。
- ☆あらすじや要約の機会を作る。
- ☆スピーチ等で主語を意識させる。
- ☆語彙力をつけ、文を読む習慣をつけるため、読書に親しませる。

【算数】

- ☆イメージをもつことができるように、具体物等を用いて指導する。
- ☆多様な見方、考え方ができるように、様々な解き方に触れさせる。

【質問紙】

- ☆活字に触れさせる機会を増やす。

【コラム】

11月の全校集会で、一人一人「好きなこと、得意なこと、できること」と「嫌いなこと、苦手なこと、できないこと」を考えました。その上で、3つのことを話しました。1つ目は、「みんな同じではないですよ!」。2つ目は、「大切なのは自分のことを知ること!」。3つ目は、「そんな自分を好きになってください!」。そんな話をしました。お家でも、お子様に応じてお話をしていただけると幸いです。

【お知らせ】 本便りをHPにもあげていますので、ぜひご覧ください。

※ 学校へのご意見・ご要望があれば、お知らせください。 ☎ 97-2004

